平成26年第1回佐川町議会臨時会会議録

招集年月日 平成26年1月20日

招集の場所 佐川町議会議場

開 会 平成26年1月20日 午前9時1分宣告

開 議 平成26年1月20日 午前9時1分宣告

応 召 議 員 1 番 下川 芳樹 2 番 坂本 玲子 3 番 邑田 昌平
4 番 森 正彦 5 番 片岡 勝一 6 番 松浦 隆起
7 番 岡村 統正 8 番 中村 卓司 9 番 松本 正人
1 0 番 永田 耕朗 1 1 番 西村 清勇 1 2 番 今橋 寿子
1 3 番 徳弘 初男 1 4 番 藤原 健祐

不 応 召 議 員 なし

出 席 議 員 1 番 下川 芳樹 2 番 坂本 玲子 3 番 邑田 昌平
4 番 森 正彦 5 番 片岡 勝一 6 番 松浦 隆起
7 番 岡村 統正 8 番 中村 卓司 9 番 松本 正人
1 0 番 永田 耕朗 1 1 番 西村 清勇 1 2 番 今橋 寿子
1 3 番 徳弘 初男 1 4 番 藤原 健祐

欠 席 議 員 なし

地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	堀見 和道	教 育 次 長	岩本 敏彦
副 町 長		産 業 建 設 課 長	渡辺 公平
教 育 長	川井 正一	健 康 福 祉 課 長	岡崎 省治
会 計 管 理 者	西森 恵子	町 民 課 長	横山 覚
総 務 課 長 補 佐	片岡 雄司	国 土 調 査 課 長	氏原 敏男
税 務 課 長	田村 秀明	農 業 委 員 会 事 務 局 長	氏原 謙
収 納 管 理 課 長 補 佐	戸田 郁	病 院 事 務 局 長	笹岡 忠幸

本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 河添 博明

町長提出議案の題目	別紙のとおり
議員提出議案の題目	なし
議事日程	議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。
会議録署名議員の指名	議長は、会議録署名議員に次の2人を指名した。 5番 片岡 勝一 6番 松浦 隆起

平成26年第1回佐川町議会臨時会議事日程〔第1号〕

平成26年1月20日 午前9時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 町長挨拶
- 日程第4 報告第1号 専決処分の報告について（工事請負契約の変更契約の締結について）
- 日程第5 報告第2号 専決処分の報告について（工事請負契約の変更契約の締結について）
- 日程第6 同意案第1号 佐川町副町長の選任について

議長（藤原健祐君）

おはようございます。ただいまから、平成 26 年第 1 回佐川町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員数は、14 人です。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の日程は、お手元に配付のとおりでございます。

日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 126 条の規定によって、5 番、片岡勝一君、6 番、松浦隆起君を指名します。

日程第 2、会期の決定の件を議題にします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日 1 日としたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日 1 日に決定をいたしました。

日程第 3、町長挨拶を行います。

町長（堀見和道君）

皆さん、おはようございます。本日は、佐川町議会臨時会を招集させていただきましたところ、議員の皆様には、御多様の中、お集まりいただきまして、まことにありがとうございます。

本日の臨時会は、専決処分の報告案件 2 件、また、副町長選任に係ります同意案件 1 件、合わせて 3 件の内容になっております。

日ごろは、議員の皆様への町執行部への御指導、御協力を賜りまして、町の運営のほうも前を向いて進むことができいております。

きょうは、慎重なる審議をいただきまして、この議会を開催できますことを、よろしくお願い申し上げて、私からの御挨拶とかえさせていただきます。本日は、よろしくお願いたします。

議長（藤原健祐君）

以上で、町長挨拶を終わります。

日程第 4、報告第 1 号、専決処分の報告について（工事請負契約の変更契約の締結について）、及び日程第 5、報告第 2 号、専決処分の報告について（工事請負契約の変更契約の締結について）、を一括議題とします。

提出者の報告を願います。

町長（堀見和道君）

それでは、報告事件について、御説明申し上げます。

報告第1号、専決処分の報告につきましては、平成25年度（繰越明許）町道市ノ瀬線道路改良工事の変更契約の締結を、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、平成25年12月13日に専決処分しましたので、同条第2項の規定により報告するものです。

変更額は、309万7,500円の減額で、主な減額の原因は、鋼製桁塗装工の工法変更、及び桁の仮設計画変更に伴う仮設工の変更であり、変更後の契約金額は、7,229万2,500円となります。

報告第2号、専決処分の報告につきましては、佐川町役場庁舎空調設備改修工事の変更契約の締結を、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、平成25年12月25日に専決処分をしましたので、同条第2項の規定により報告するものです。

変更額は、450万2,400円の増額で、主な増額の原因は、冷却塔ファン稼働時の水滴の飛散防止に伴う風向き変更ダクトの設置、通行車輛及び通行人の安全確保のために、防護フェンスの設置、及び22年が経過し、経年劣化が著しいため、漏電等の故障が生じている東庁舎空調の取りかえ等であり、変更後の請負契約金額は、7,957万7,400円です。なお、工事の完成は、本年2月9日の予定となっております。

以上です。よろしくお願ひ申し上げます。

議長（藤原健祐君）

一括で、質疑を行います。

質疑はありませんか。

10番（永田耕朗君）

専決でありますけれども、この変更増額であります、報告第2号。もともとの設計と、今、町長が、説明がございましたけれども、本来ならば、詳しい箇所の説明があるべきであると思いますが、書面での報告が出ておりませんが、もう少し詳しく説明を願いたいと思います。

総務課長（岡林護君）

お答え申し上げます。申しわけございません、ちょっと書面での、ここでの資料の提出はございませんけど、私、口頭のほうでですね、説明をさせていただきます。

大きく捉えましたら、6カ所の変更でございます、先ほど、町

長から御説明申し上げましたことと重複する部分もありますが、御説明申し上げます。

まず、1点、木質ペレットの吸収式冷温水機の冷却塔の風向き変更ダクトの取り付けでございます。それから2点目が、木質ペレット吸収式冷温水機周りの安全対策としまして、防護フェンスの取り付けであります。それから、1階廊下の既設照明の取りかえであります。それから、3階、議会議場の換気設備についてであります。それから、3階、委員会会議室用のエアコン高調波対策装置についてであります。それから、東庁舎の空調機器について、これは、1階の家畜診療所の事務所、それから、家畜診療所の検査室、それから東庁舎の2階の会議室、同じく2階の相談室についての機器の取り付けであります。以上でございます。

10番（永田耕朗君）

大体、説明をいただきましたが、契約議案でありますので、次からは、報告事項につきましても、書面での資料提出を求めたいと思います。了解しました。

議長（藤原健祐君）

ほかに、質疑はありませんか。

9番（松本正人君）

永田議員と重複するかもしれませんが、今回、その書面提出に至らなかった理由を聞かせていただきたいと思います。

それとですね、基本的に、いつも思うんですけど、専決処分というのは、便宜的なものというふうに捉えてまして、本来はですね、全て議会にかけるというのが理想であろうというふうに思います。そういう面からしても、特に、特にというわけでもないですけど専決事案については、注意をもっとはらうべきではないかというふうに思います。

それともう1つ。もう1点、農済のある施設のことですけど、ここはですね、前から思っていましたけれども、町の扱いとしては、これ、どういう位置づけになっているか、説明をしていただきたいと思います。

総務課長（岡林護君）

お答え申し上げます。確かにおっしゃるとおり、本来ならですね、専決議案の資料として提出をしなければならぬところでございますけど、それが抜かっていた点につきましては、また再度おわび

申し上げたいと思います。

今後、十分、その点につきましては、気をつけてまいりたいと思っております。

それからあと、農済というのは、東庁舎の農業共済の組合の位置づけということですか。

（「そうです。建物の位置づけです」の声あり）

建物の位置づけといいますか、あれは、町の庁舎の一部をですね、お使いいただいているということでございます。

すいません、休憩、ちょっとすいません。

議長（藤原健祐君）

休憩します。

休憩 午前 9 時 13 分

再開 午前 9 時 15 分

議長（藤原健祐君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

総務課長（岡林護君）

まず、資料の提出がなかったということについてですが、これは、はっきり言って、抜かっておりましたんで、それについては、再度おわび申し上げます。

それからあと、その位置づけ、農業共済の関係の位置づけでございますけど、私も、ちょっと歴史的なことは、余り詳しくはわからないんですけど、前は、町の行政の中にですね、農業共済という事務がありまして、その折には、当然その中の庁舎の一部として、当然、農協共済の中に、家畜共済というのがありますんで、そういう形で使われていたと思っておりますが、現在ですね、農業共済は、いわゆる行政の一部の業務からはずれてまして、今、連合会と言いますかね、中央共済連合会ですか、のほうに、全部移管された形で行われているということにおきましては、確かに、以前と比べましたら、独立した形ですね、業務の形態がなされているということは、思います。

ただ、あくまでも、従来から町の庁舎の一部としてありますんで、そういう形で、現在お使いいただいているという状況であるというように認識しております。

9 番（松本正人君）

よくわかりませんでしたので、今度また聞きたいと思いますので、宿題にしちよいていただきたいと思います。

議長（藤原健祐君）

ほかに、質疑はありませんか。

6 番（松浦隆起君）

専決処分、今回、180 条ですので、これ、議会が認めたものについて、議決事項、で、あとの処分については、町ができるということの専決ですけども、ですから、報告だけでいいということなんです。この報告第 1 号、これ、12 月 13 日に専決処分をされてると。確か 12 月は、12 日が定例会の最終日でしたので、いくら報告だけでもいいといえども、これ 12 月定例会に提出できたのではないかとというふうに思います。

180 条といえど、やっぱり専決処分については、先ほど各議員からもありましたように、慎重に、できるだけ出せるものは早く、しっかりと提出するということが必要ではないかと思いますが、見解をお願いします。

町長（堀見和道君）

御指摘ありがとうございます。いろいろ、松本議員、松浦議員、御指摘をいただきました。執行部として、しっかりと反省をして、今後は、そのスケジュール等も踏まえて、業務の管理、しっかり行って、速やかに報告できるものは報告する、しっかり資料を整えるものは整える、そういうことを、私みずから反省をして、今後の業務に生かしていきたいというふうに思っております。今後も御指導をよろしくをお願いします。

議長（藤原健祐君）

ほかに、質疑はありませんか。

7 番（岡村統正君）

永田議員さんのほうからも質問がありましたように、この 1 号のほうですが、設計変更ということですね、内容としては。減額のほうは。当初の設計から言うと、構造的に変わったということで、理解してよろしゅうございますか。

産業建設課長（渡辺公平君）

お答えいたします。御指摘のとおりでございます。まずこれは 2 つございまして、1 つは、これは先ほど町長提案の際にも申され

ましたように、これ繰越事業でして、12月末を工期とするものでございました。これで、1つが、この事業では桁工をやっておるんですが、桁工の塗装関係でございます。

当初は、全面的に塗装をするように計画しておったんですが、もともとのこの鋼材が耐候性鋼というもので、表面にさびができて、内部にはその腐食を起こさないような工法でやるものでございました。それが、全面的に、もともとはやる必要はないものですが、ただ、上流とか下流とか見える桁の側壁につきましては、随分、ムラができる等がございますので、上流、下流部分にだけは、塗装を施して実施したものでございます。これによりまして、200万円余りが減額になっております。

それからまた、もう1個は、架設工法の関係でございますが、ここは、大型のクレーン車と小型のクレーン車を設置して、桁のつり上げをしていく工法でございましたが、もともとは、右岸のほうには、小さなクレーンを設置してから、左岸のほうには、町道沿いの農地を借り入れて、そこを土を盛っていき、作業ヤードを設置してやっていく工法でございました。これが、中身、業者のほうとの、ヤードのほうの精査をいたしまして、右岸のほうに大きなクレーンを持ってこれれる。左岸のほうの、作業ヤードの土を盛ってくるような工法が、仮設ヤードが必要なくなってきたということで、100万余りの減額になっておるものでございます。

おっしゃるとおり、松浦議員御指摘のように、定例会翌日に、専決処分したわけですが、工期が迫っておる中、何とか見直しをしてきて、こういった議会、12月定例会後間もなくという専決処分になったところでございます。

今後におきましては、町長言われましたように、十二分このあたりを、さらに精査しまして、こういった後におきます専決処分なきように、十二分に、これからは配慮していきたいと思っておりますので、また、どうぞよろしくお願いいたします。

議長（藤原健祐君）

ほかに、質疑はありませんか。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

これで、報告を終わります。

日程第6、同意案第1号、佐川町副町長の選任について、を議題とします。提案者の説明を願います。

町長（堀見和道君）

同意案第1号、佐川町副町長の選任について、その選任理由を御説明申し上げます。

副町長の役割は、町長を補佐し、政策・企画をつかさどり、職員の担当する事務を監督することとされております。また、私を補佐していただくに当たり、私に不足している部分、足りない部分を、また苦手な部分を補っていただく方を選任する必要があるというふうに考えております。

私は、民間の出身であり、また佐川町を26年間離れていたことを考慮しますと、副町長の選任については、佐川町役場での行政経験が豊富であること、このことを第一に考えさせていただきました。また、私自身、45歳と若いことから、私よりも年上で、人生経験も多く積まれていて、人間的に深みのある方が選任にふさわしいのではないかとというふうに考えさせていただきました。

町内のいろいろな方からアドバイスをいただき、検討を慎重に重ねた上で、何度も直接お会いして話を聞かせていただき、今回提出させていただいております村田豊昭氏に、副町長をお願いしたいと決断するに至りました。

村田豊昭氏は、昭和25年1月24日生まれで、現在は、佐川町甲1612番地13に住まわれております。佐川町役場には、昭和49年に採用され、財務係長、町長室長、産業経済課長、総務課長を務めた後、平成9年11月、佐川町助役に選任されております。2期8年助役を務められ、退任後、昨年まで民間企業におきまして勤務をされております。

助役を含めた役場での経験は豊富で、職員からも信頼されていたと話を聞いております。ぜひ、村田豊昭氏を、佐川町副町長として選任していただくことを御同意いただくことをお願い申し上げます。

以上で、説明を終わらせていただきます。

議長（藤原健祐君）

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。
これで質疑を終わります。
これから討論を行います。
討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。
これで討論を終わります。
これから採決を行います。
この採決は、起立によって行います。

同意案第1号、佐川町副町長の選任について、同意することに賛成の方は起立願います。

起立全員。

したがって、同意案第1号は、同意することに決定をいたしました。

以上で、本臨時会に提出されました全ての案件は終了しました。
町長挨拶願います。

町長（堀見和道君）

慎重なる御審議の上、副町長人事につきまして御同意いただきまして、まことにありがとうございます。

改めて、しっかりと身を引き締めて、この佐川町町政運営に臨んでまいります。何とぞ、これまでと変わらぬ御指導、御協力をいただきますことをお願い申し上げます。

また、本日は、書面にての御説明、不行き届きありましたことを、改めて、この場でおわび申し上げます。私みずから襟を正して、一つ一つの報告案件、議案につきまして、しっかりと目を通して精査をして、この議会に提出させていただくことを、改めてこの場でお誓い申し上げます。

本日は、まことにありがとうございました。

議長（藤原健祐君）

本日の会議は、これもちまして終わります。

平成26年第1回佐川町議会臨時会を閉会します。

閉会 午前9時29分